

歯科・口腔領域での放射線の有効利用

～画像診断と放射線治療の最前線～

村上秀明氏 (大阪大学大学院歯学研究所歯科放射線学教室教授)

11月
生涯
抄録

本講演では、「放射線」を用いた画像診断と放射線治療に関して、わかりやすい内容でお話させていただきます。

まず、放射線の正しい知識について話す。パノラマエックス線検査時の被曝量はデジタル撮影の約10倍だと根拠もなく言っていないか？防護エプロンは必要か？原発事故後の福島には住めないのか？スマートフォンで癌ができるのか？これらを理解するために、よく似た言葉の「放射線」「放射能」「電磁波」「エックス線」を整理して説明し、被曝について話す。

次に、歯科・口腔領域でのパノラマとCTを用いた画像診断について話す。CTの項では、原理と特徴、CBCTとMDCTの相違点について説明する。そして、多くの症例を供覧し、画像診断における重要なポイントを解説する。

最後に、歯科・口腔領域での放射線治療について話す。口腔癌の放射線治療の方法、治療成績、および副作用について話し、口腔癌の放射線治療を受けた患者の治療時の注意点などについて説明する。

本講演を通して、少しでも放射線アレルギーが解消し、画像診断や放射線治療の有用性を理解いただければ嬉しい。

論点

政策部は8月25日に「消費税のカラクリ」をテーマに斎藤貴男氏(ジャーナリスト)を招きセミナーを開催した。

社会保障拡充の嘘

高齢化社会への対応を名目に消費税が導入されたのは1989年。その後社会保障の拡充を謳い、ことあるごとに税率が引き上げられてきた。

そしてこの10月、ついに税率は10%に。社会保障

の拡充はどこいったのか。そもそも社会保障費の削減は、03年に可決された「社会保障制度改革プログラム」によって定められた既定路線だ。政府は今回の増税の大義名分を「全世代型社会保障」としているが欺瞞に他ならない。

法人税は反比例している。また、所得税の累進性も緩められてきた。所得税の最高税率の推移を見ると87年には60%だったが99年には37%まで下がっている。

転嫁できぬ税

消費税の問題は使用目的だけではない。消費税は、弱者に負担を強いるいびつな構造にあるという点だ。

消費税はあらゆる流通段階に課せられ、年商1千万円以上の事業者が納税する仕組みになっている。納税義務者は販売価格に消費税分を上乗せし、最終消費者から預かる形で税務署に納めるという建前だ。確かに電気

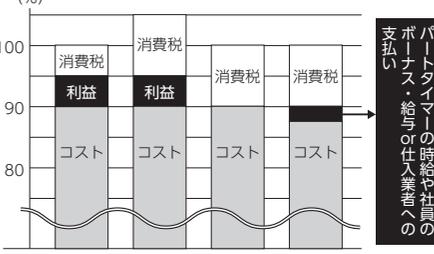


弱者いじめる税制度

ジャーナリスト・斎藤貴男

や水道などの公定料金では、価格に税分を上乗せし最終消費者に転嫁できる。しかし、デフレ経済のもと市場原理に委ねられた商品やサービスは価格競争を強いられ、利益を確保するために仕入れ業者に値下げを迫り、人件費を下げざるを得ない(表)。価格競争力の

消費税増税が零細企業や自営業を潰し、しかもデフレを加速させるというメカニズム (斎藤貴男作成)

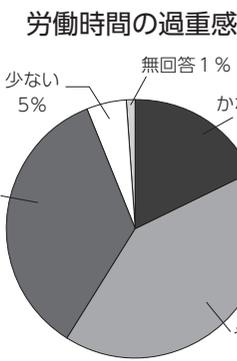


- ①消費税率5%の時代(とりあえず利益が出ていた場合)。
- ②10%への税率引き上げで、多くの人はこう捉えている。
- ③しかし、他との競争上、あるいは元請けと下請けの関係などから、増税分の値上げなど現実には許されない。または利益が出ないで廃業か倒産に追い込まれる。
- ④より弱い立場の者に負担を押しつけることで生き延びる。

弱い零細の小売店、元受けに逆らえない中小業者、自営業者は利益を確保した上で消費税を預かる価格設定などできず、身銭を切って消費税を納めることを強いられる。滞納税額が最も多いのは消費税という事実が実態を物語っている。一方で輸出業者には消

費税が還付される。その総額はトヨタをはじめとする製造業は3社だけでも約1兆円にのぼる。一部の輸出大企業は還付金があるにも関わらず、消費税増税を理由に仕入れ業者に値下げを迫る。その分利益は膨れ上がる。これが経団連が消費税増税を求める理由である。消費税が10%になったことで零細企業や自営業者は大きな打撃を受け、さらにデフレは加速するだろう。軽減税率やポイント還元、増税に伴う景気対策というまやかしのごまかされてはならない。格差を広げ、国が弱者から税金をむしり取る、それが消費税の本質なのだ。

「開業歯科医の働き方」調査



開業医は現在の労働時間をどのよう to 受け止めているのか。アンケートでは、「かなり過重」が18%、「やや過重」が41%を占めた一方、「適切」は35%、「少ない」は5%。無回答1%。

「かなり過重」が18%、「やや過重」が41%を占めた一方、「適切」は35%、「少ない」は5%。無回答1%。

労働時間 6割が「過重」

開業医は現在の労働時間をどのよう to 受け止めているのか。アンケートでは、「かなり過重」が18%、「やや過重」が41%を占めた一方、「適切」は35%、「少ない」は5%。無回答1%。

物件案内

歯科医院譲渡

- 【住所】池田市室町
- 【最寄駅】阪急「池田」駅
- 【設備】チェア(左右兼用)1台、パノラマ、歯科器材付
- 【面積】51㎡
- 【金額】190万(応談)
- 【その他】家賃12・5万。駅出口すぐのビル3階。
- 【連絡先】080-8537-7318

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
HP osk-net.org ファクス 06-6568-0564

無料相談

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です。協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

法律	11月11日(月) 午後2時〜4時
税務	11月20日(水) 午後2時〜5時
雇用	11月21日(木) 午後2時〜4時

※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

根管治療を成功に導くためのポイント(感染根管治療編)

大阪市東部・北部地区講習会

日時	11月30日(土) 午後6時〜8時
会場	M&Dホール 定員 1000人
講師	山本信一氏(宝塚市開業)
会費	会員・スタッフ無料、未入会者1万円

11月度生涯研修

歯科・口腔領域での放射線の有効利用と画像診断と放射線治療の最前線

日時	11月17日(日) 午前10時〜午後1時
会場	M&Dホール 定員 1000人
講師	村上秀明氏(大阪大学大学院歯学研究所歯科放射線学教室教授)
会費	会員3千円、未入会者1万円

※上記に抄録を掲載

女性医師・歯科医師の会

産婦人科が伝えたい子宮頸がんの話ーHPVワクチンの最近の話題

日時	11月30日(土) 午後3時〜5時
会場	M&Dホール 定員 1000人
講師	上田豊氏(大阪大学産婦人科講師)
会費	会員・スタッフ無料、未入会者1万円

南河内地区講習会

すぐに取り組める口腔粘膜疾患の診断と治療

日時	10月27日(日) 10時30分〜12時30分
会場	保険医会館5階会議室 定員 50人
講師	竹内憲民氏(松原徳洲会病院・歯科口腔外科部長)
会費	会員・スタッフ無料、未入会者1万円